

0.1 排水機場（一定放流）モジュール

以下に、モジュールの仕様概要と操作手順を示す。

表.1 モジュールの仕様概要

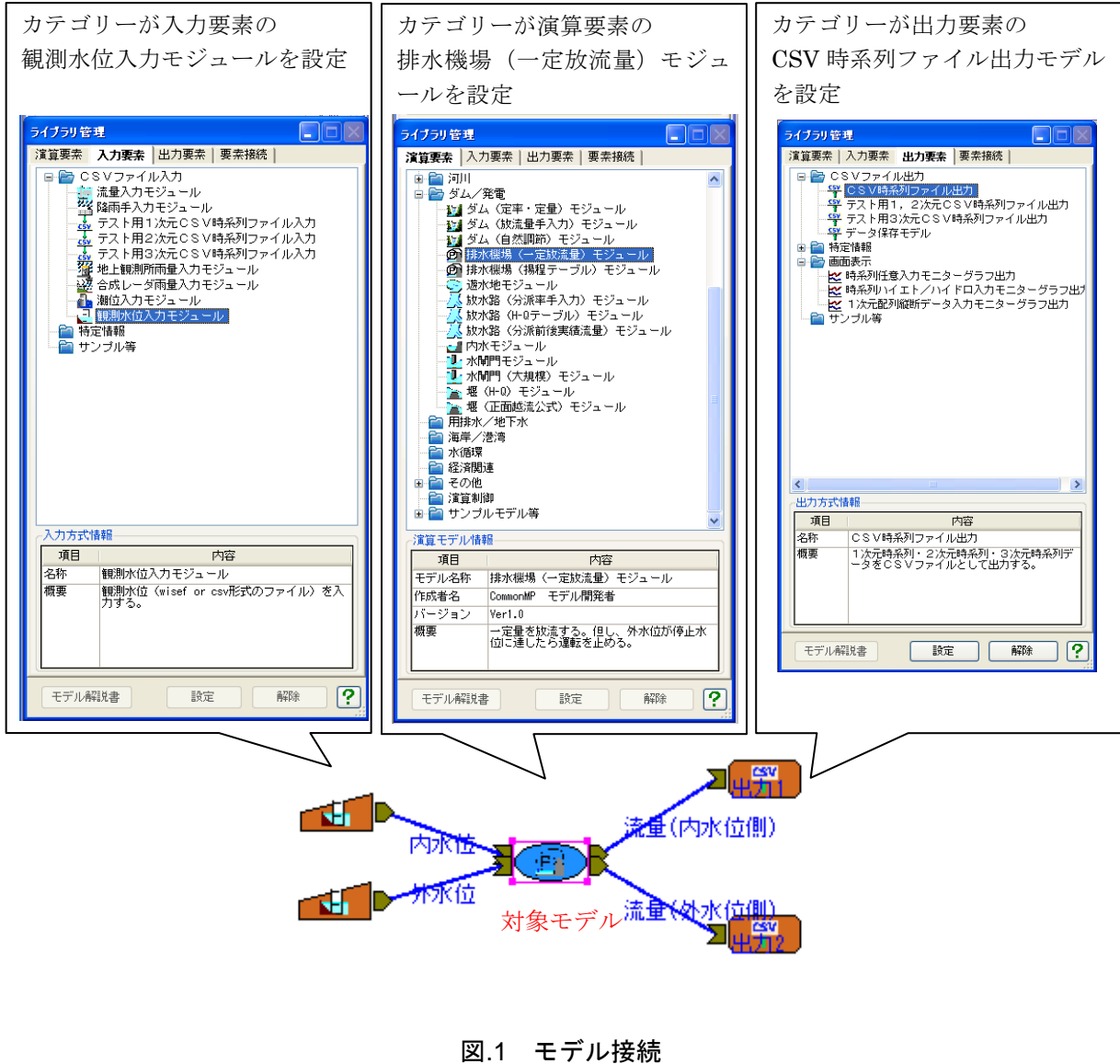
No	項目		内容
1	DLL 名		McDischargingPumpConstant.DLL
2	概要		一定量を放流する。但し、外水位が停止水位に達したら運転を止める。
3	送受信のパターン	受信	①水位(内水位側) 伝送仕様：1次元時系列 セル内変数：WATER_LEVEL (m) ②水位(外水位側) 伝送仕様：1次元時系列 セル内変数：WATER_LEVEL (m)
		送信	①流量(内水位側) 伝送仕様：1次元時系列 セル内変数：QUANTITY_OF_WATER_FLOW (m3/s) ②流量(外水位側) 伝送仕様：1次元時系列 セル内変数：QUANTITY_OF_WATER_FLOW (m3/s)
4	接続方法	受信	・要素接続は、1次元時系列で行い、水位を入力する。 ・上記以外の接続は、できません。
		送信	・要素接続は、1次元時系列で行い、流量が出力される。 ・上記以外の接続は、できません。
5	基礎式		$H > h \quad Q_0 = Q_i$ $H \leq h \quad Q_0 = 0$ Q_0 : 放流量(m3/s) Q_i : 流入量(m3/s) H : 放流停止水位(m) h : 水位(m)
6	備考		・
7	サンプルプロジェクト		・排水機場（一定放流）モジュール.prjdb

(1) 流量出力パターンの場合

1) モデル接続

モデルの接続方法を、以下に示す。

①要素の配置を行い、下図に示すモジュールを設定する。



②要素接続は、以下の通り設定する。

【受信側】

ダブルクリック

対象モデル

① 1次元時系列
配列数：1次元 1
パターン：水位(内水位側)

② 1次元時系列
配列数：1次元 1
パターン：水位(外水位側)

パラメータ設定 - 排水機場(一定放流量):C10...

名称：
ID： C10-8413-332010
種別名称： 1次元配列時系列情報
種別： McTimeSeriesD1CellArrayTranInfo

上流モデル セル配列数 下流モデル

観測水位入力モジュール 1次元 排水機場(一定放流量)

水位 2次元 水位(内水位側)

3次元

結線

設定 キャンセル ?

※本画面は要素接続時にダブルクリック、または
右クリックメニューから表示を行う

図.2 要素接続（受信側）

【送信側】

ダブルクリック

対象モデル

① 1次元時系列
配列数：1次元 1
パターン：流量(外水位側)

② 1次元時系列
配列数：1次元 1
パターン：流量(内水位側)

パラメータ設定 - 排水機場(一定放流)モジュール...

名称： 流量(外水位側)
ID： C313-82414-2852010
種別名称： 1次元配列時系列情報
種別： McTimeSeriesD1CellArrayTranInfo

上流モデル セル配列数 下流モデル

排水機場(一定放流量) 1次元 CSV時系列ファイル出

流量(外水位側) 2次元 任意入力

3次元

結線

設定 キャンセル ?

※本画面は要素接続時にダブルクリック、または
右クリックメニューから表示を行う

図.3 要素接続（送信側）

2) パラメータ設定画面

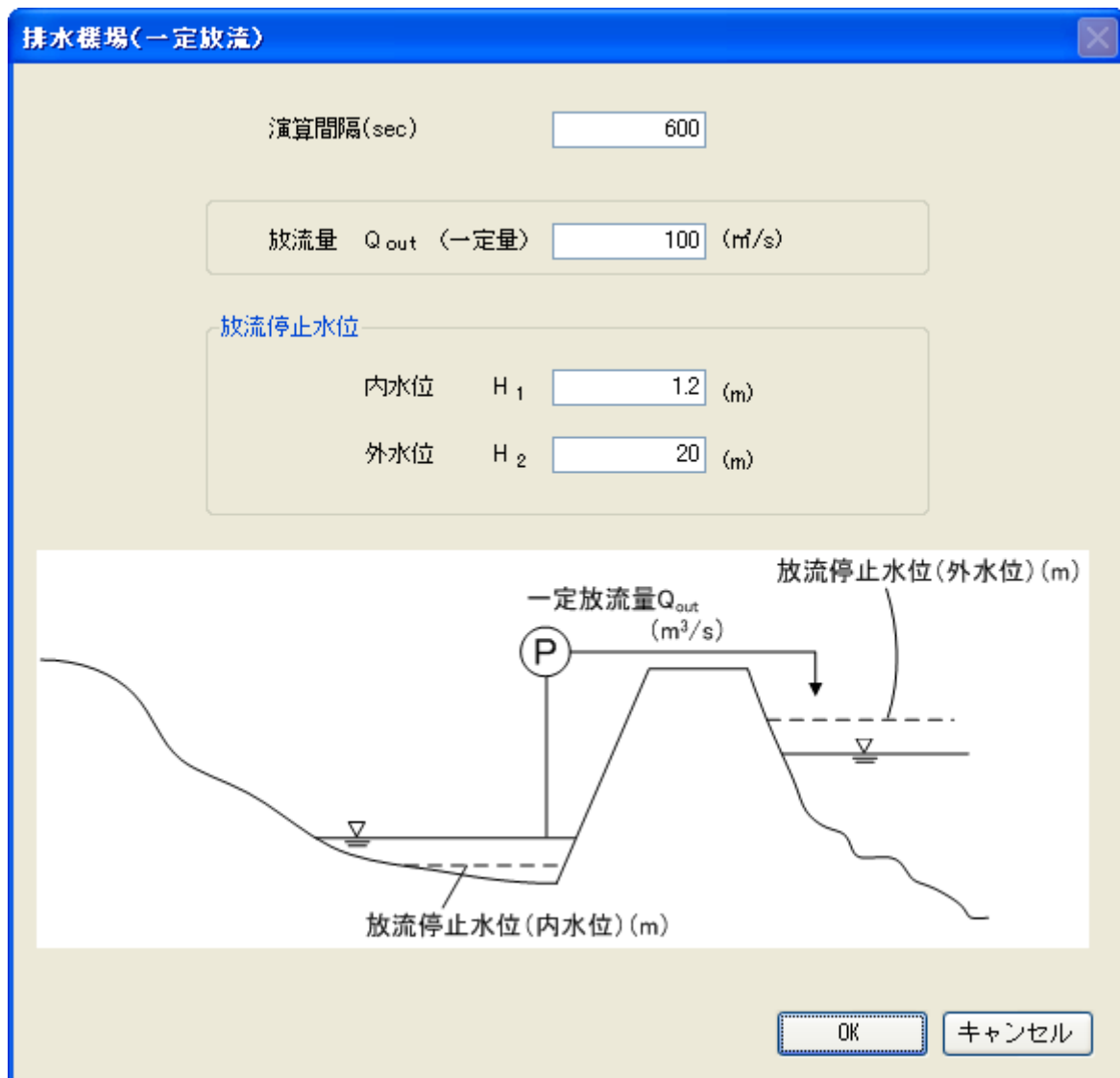


図.4 個別 GUI レイアウト図 (排水機場 (一定放流) モジュール)

3) 入力データ

1次元時系列の水位データを入力する。

時間	0
yyyy/MM/dd HH:mm:ss	水位
yyyy/MM/dd HH:mm:ss	:
yyyy/MM/dd HH:mm:ss	:
:	:
:	:

図.5 入力データフォーマット

4) 出力データ

1次元時系列の流量データが出力される。

時間	0
yyyy/MM/dd HH:mm:ss	流量
yyyy/MM/dd HH:mm:ss	:
yyyy/MM/dd HH:mm:ss	:
:	:
:	:

図.6 伝送データイメージ